

閉校の御挨拶

京都府立宇治支援学校の開校に伴い、平成23年3月31日をもって本校は閉校となります。

昭和47年4月開校の京都府立与謝の海養護学校桃山分校を経て、同49年4月当地に本校が開校して以来37年間、障害のある子どもたち一人ひとりのニーズに応じて、自立や社会参加の力を育成する質の高い授業を追究するとともに、平成19年度から「ももやま地域支援センター」を設置して地域における特別支援教育のセンター的役割を果たしてきました。役割を果たし終え、閉校の日を無事に迎えることができましたのも、ひとえに皆さま方の温かい御理解と心強い御支援のお陰と感謝申し上げます。

4月からは、本校の教育機能は「生活に生きるすべを学ぶ」宇治支援学校に移行されます。これまでに倍する御支援を宇治支援学校にいただきますよう、まずは略儀ながら閉校の御挨拶を申し上げます。

長らく御支援をいただいた皆さまの今後の御健勝と御発展を心よりお祈りいたします。

平成23年3月31日

京都府立桃山養護学校
校長 岡田 龍兵